

財団法人 Karuizawa New Art Museum

わたし超スキッ!!

草間彌生

I LOVE MYSELF TOO MUCH!!

—世界を感動させた自己愛—

Karuizawa New Art Museum 開館1周年記念展覧会、「わたし超スキッ!!草間彌生—世界を感動させた自己愛」を開催いたします。日本を代表する現代美術アーティスト草間彌生。軽井沢ニューアートミュージアムの特別展覧会では、その人生と作家としての軌跡を、草間の生きた時代背景と共に再現し、「わたし大好き」という彼女自身の言葉のように、「私」が充満した会場の中で、草間芸術の過去、現在、未来を表現します。

全4部構成となる本展では、まず第1部にて草間の原点となる故郷松本から、美術学校に通った京都、そしてアーティストを目指して上京した東京時代までの、初期日本での制作を振り返ります。次の第2部では、草間の仕事に決定的な影響を与えたニューヨーク時代を、当時の前衛美術動向「ネオ・ダダ」と共にみることで、戦後美術史の文脈における草間の位置づけを再考します。そして第3部では、日本帰国からベネチアビエンナーレで脚光を浴びるまでの「不遇の時代」を顧みること、現在の草間の多面的な作品世界の端緒となる要因を探します。最後の第4部では、ベネチアビエンナーレでの成功以来、世界的アーティストとして認知された草間の作品展開とその影響力の広範さを、近年の作品から感じ、未来へと続くその発展形態を皆さんと一緒に想像いたします。

草間の発する「わたし大好き」には、果たして真にどのような意味が込められているのか。本展は、今現在広く流布する草間イメージ、水玉だけではない、本当にチャーミングな自己愛の姿を、初期作品から現在まで概観し、体感していただける絶好の機会となります。

kaNAM

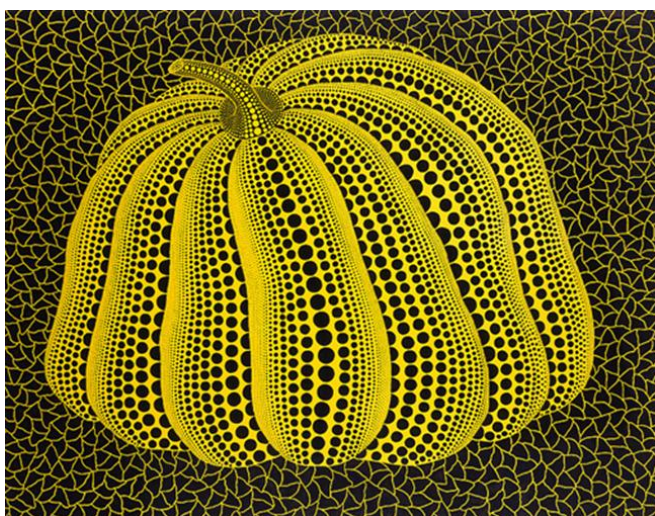
KARUIZAWA
NEW ART MUSEUM

主な出品作品



- ① 草間彌生
《無題》1963年
詰め物入り縫製布・靴・石膏・
アクリルボード
114.3×145.4×33.0cm

- ② 草間彌生
《雲は思考する》
1991-92年
アクリル・カンバス
162.0×260.6cm



- ③ 草間彌生
《PUMPKIN》1998年
アクリル・カンバス
91.0×116.7cm

kaNAM
KARUIZAWA
NEW ART MUSEUM

④ 草間彌生

《GOLDEN-NETS 黄金の網》

2007年 アクリル・カンバス

130.3×162.0cm



作家略歴

◇草間彌生 /Yayoi KUSAMA (1929ー)

長野県生まれ、東京都在住。幼い頃からの幻視・幻聴体験から逃れるために水玉と編模様をモチーフに絵を描き始め、京都市立美術工芸学校で日本画を学ぶ。52年の初個展後、57年に単身渡米。「無限の網」によるモノクローム絵画で注目を浴び、世界各地の国際展に参加。巨大な平面作品、ソフトスカルプチャー、鏡や電飾を使った環境彫刻を経て、60年代後半にはボディー・ペインティングなど多数のハプニングを行う。73年帰国後は小説家・詩人としても活動。主な展覧会に第45回ヴェネツィアビエンナーレ日本館(93年)、「クサマトリックス」(森美術館・東京/札幌芸術の森美術館・札幌、2004)、「Yayoi Kusama」展(マドリッド・国立ソフィア王妃芸術センター/パリ・ポンピドゥーセンター/ロンドン・テートモダン/ニューヨーク・ホイットニー美術館、2011-12)などがある。芸術選奨文部大臣賞(2000)、朝日賞(2001)、文化功労者(2009)など受賞多数。フランス芸術文化勲章オフィシエ受勲(2003)。

開催情報

- ◇展覧会名 わたし超スキッ!! 草間彌生 ―世界を感動させた自己愛―
I LOVE MYSELF TOO MUCH!! -YAYOI KUSAMA
- ◇会 期 2013年4月11日(木)～2013年9月23日(月祝)
前期:4月11日(木)～6月30日(日)
後期:7月5日(金)～9月23日(月祝)
特別内覧会 4月10日(水)
- ◇会 場 Karuizawa New Art Museum 第1～6展示室(2階)
〒389-0102 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢 1151-5
- ◇開館時間 4月～6月:午前10時～午後5時
7月～9月:午前10時～午後6時
※ともに入館は30分前まで
- ◇休 館 日 毎週火曜日
※但し4月30日(火)は開館
※8月無休
- ◇観 覧 料 一般:1500円、65歳以上・高大生:1200円、中小生:700円
※20名以上の団体で来館の場合、上記各観覧料の200円引き
※未就学児無料、障害者割引あり(上記各観覧料の半額)
- ◇企 画 伊東順二(ゲストキュレーター)
Karuizawa New Art Museum
- ◇主 催 Karuizawa New Art Museum
- ◇共 催 信濃毎日新聞社、上毛新聞社、NBS長野放送、産経新聞社
- ◇後 援 長野県、長野県教育委員会、軽井沢町、SBC信越放送、abn長野朝日放送、
TSBテレビ信州、軽井沢新聞社、軽井沢ニュース舎、東京芸術大学社会連携
センター、KIAC(軽井沢国際芸術文化都市推進協議会)

財団法人 Karuizawa New Art Museum

わたし超スキッ!! 草間彌生

I LOVE MYSELF TOO MUCH!!

—世界を感動させた自己愛—

財団法人 Karuizawa New Art Museum 広報課宛

FAX: 0267-46-8692 / E-mail: pr@knam.jp

本展覧会広報用素材として、作品画像 4 点をご用意しております。

ご希望の際は下記申込用紙に必要事項をご記入の上、ファックス又は E メールにてお申込みください。なお、写真の使用に際し、以下の点をご注意ください。

- ① キャプションは、作家名、作品名、制作年、クレジットを必ず表記ください。
- ② 作品のトリミング、文字載せはお控えください。

※本展記事を紹介頂く場合には、恐れ入りますが情報確認の為の校正、掲載誌（紙）、DVD、CD 等をお送りください。

媒体名：	種別： <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> 雑誌 <input type="checkbox"/> フリーペーパー <input type="checkbox"/> ネット媒体 <input type="checkbox"/> 携帯媒体 <input type="checkbox"/> その他（ ）	発売・放送予定日： 年 月 日
御社名：	ご担当者名：	電話番号：
FAX 番号：	ご住所：	メールアドレス： @

画像番号：

- ① 草間彌生《無題》1963 年 ©YAYOI KUSAMA
- ② 草間彌生《雲は思考する》1991-92 年 ©YAYOI KUSAMA
- ③ 草間彌生《PUMPKIN》1998 年 ©YAYOI KUSAMA
- ④ 草間彌生《GOLDEN-NETS 黄金の網》2007 年 ©YAYOI KUSAMA

kaNAM

KARUIZAWA
NEW ART MUSEUM